

教科	英語	科目	コミュニケーション 英語 I	単位数	3	実施クラス	1年 6組
単元名	CROWN English Communication I Lesson 6 Roots & Shoots						

## 1. 授業（単元）で扱う目標・内容について

①本授業の目標（能力向上をねらいとする）Step を         、特にねらいとするものを          で示しています。

Step	発想	課題・仮説設定	調査・実験計画	データ取得・処理	研究遂行,考察	表現・発表
6	複数の考えを組合せながら、自分の発想を再考し、新しい価値を生み出すことができる。	実験・調査結果から新しい課題を見つけ、仮説を設定することができる。	課題や期間に合わせた、適切な実験・調査計画を立案することができる。	与えられたデータを統計的に分析し、分析結果を言語化できる。	必要に応じて外部と協力しながら研究ができる。	グローバルに発信・発表ができる。
5	他者とアイデアを議論し、より良いものにしていくことができる。	仮説が適当なものであるかを判断することができる。	先行研究を参考に、新たな見解や視点を見いだすことができる。	課題を検証するための、データの取得・分析方法を検討することができる。	課題を解決するために、仮説⇒検証を繰り返すことができる。	論理的に矛盾のない文章が書ける。論文の執筆ができる。
4	知見・知識を統合して、アイデアを見いだすことができる。	疑問に対して仮説を設定することができる。	課題に対する先行研究の調査を行うことができる。	与えられたデータの代表値、分散、相関係数等を調べられる。	得られた結果と仮説が対応するかしないかを正しく判断できる。	スライド・ポスター等を使って発表することができる。
3	身の回りの現象について自分の興味のあることを調べることができる。	調べた結果に、新たな疑問を持つ。	仮説を検証するための手段・機材を検討することができる。	実験・調査を再現できるように研究記録を正確に取ることができる。	実験・調査の条件を再検討し、調整することができる。	スライド、ポスター等の発表資料を作成することができる。
2	身の回りの様々な現象を比較して、違いを見つけることができる。	書籍やインターネットを用いて疑問について調べることができる。	基本的な実験・調査技術を習得している。器具、操作の原理を理解している。	主張したい事柄に応じて適切なグラフを選択できる。	実験・調査の結果から何がわかったのかを理解することができる。	自分の意見や考えを、レポート等にまとめることができる。
1	日常の様々な出来事に興味を持ち、対象をよく観察することができる。	様々な現象に疑問を持つことができる。	実験・調査の手順を理解している。実験の結果を正しく読み取ることができる。	グラフの読み取りができる。数値とグラフの種類が与えられれば、書くことができる。	計画に基づき、手順通りに実験・調査を行うことができる。	自分の意見を持ち、失敗を恐れずに表現できる。

②本授業（単元）で習得すべき内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>インタビューで効果的な質問と応答をするための重要表現を理解している。</li> <li>重要表現を活用・応用しながら、十分な情報を適切に伝える、新たなインタビュー会話を作成することができる。</li> </ul>
---

## 2. 1の目標・内容を達成できたかを判断する「規準」と「方法」

<p>規準：①言語…読み手に分かりやすい、適切な英語で書かれているか。</p> <p>②内容…読み手の判断に必要な情報が十分に含まれているか。</p> <p>方法：ロイロノートに提出された、記入済みワークシートを点検する。</p>
---

## 3. 具体的な授業におけるチャレンジ（教材・発問・学習活動・めあて・ふりかえりなど）

<ol style="list-style-type: none"> <li>各自がインタビューしてみたい有名人を自由に選び、その人に英語でインタビューしているという設定で、3問の質疑応答の会話文を作成する。</li> <li>1回目は有名人の名前を空欄にしたインタビュー会話を投稿する。</li> <li>他の人の1回目の投稿を読み、有名人が誰かを推測する。</li> <li>2回目は有名人の名前を記入したインタビュー会話を投稿する。</li> <li>他の人の2回目の投稿を読み、自分の推測した有名人と合っているかを確認する。</li> </ol>
---

#### 4. 授業の展開 (45分)

時間	学習内容と活動		指導上の留意点・評価
5分	単語テスト		
5分	インタビューの重要表現の復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドアウトを見ながら音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて具体例を交える。</li> </ul>
20分	インタビュー会話の具体例の説明  新たなインタビュー会話の作成  1回目の投稿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明を聞き、次の活動の手順を理解する。</li> <li>・選んだ有名人に対する3問の質疑応答の会話文を作成する。</li> <li>・有名人の名前を空欄にしたインタビュー会話を、ロイロノートの提出箱に投稿する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体例を用いて活動の手順を説明する。</li> <li>・必要に応じて、インターネットで有名人の情報を検索させる。</li> <li>・投稿する前に、有名人が誰なのかを読み手が判断するのに十分な情報がインタビューの質疑応答に含まれているかを確認させる。</li> </ul>
10分	他の人の1回目投稿の閲覧  2回目の投稿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人の1回目の投稿を読み、有名人が誰かを推測する。</li> <li>・有名人の名前を記入したインタビュー会話を再投稿する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3人以上の人の投稿を読むように指導する。</li> <li>・時間に余裕があれば、黒板スクリーンでも何例か紹介する。</li> </ul>
5分	他の人の2回目投稿の閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人の2回目の投稿を読み、自分の推測した有名人と合っているかを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の推測した有名人と合っていなかった場合、他にどのような追加情報があれば分かりやすかったか考えさせる。</li> <li>・時間に余裕があれば、黒板スクリーンでも何例か紹介する。</li> </ul>

#### 5. 授業プリント等

- ①Useful Expressions for Interviewing ハンドアウト (別紙)
- ②An Interview with a Famous Person ワークシート (別紙)

提出は、¥¥landisk-eea76a¥A00\_全校共有¥10 総務企画部¥◆◆R03 マトリクス校外向け公開授業◆◆  
¥「授業案提出箱」へ 10月14日(水)までをお願いします。

## An Interview with a Famous Person

◆ Interviewer: I

Interviewee: \_\_\_\_\_

Q1 Where do you usually do your job?

A1 \_\_\_\_\_.

Q2 What is the most interesting part of your job?

A2 \_\_\_\_\_.

Q3 \*Choose either one of the two questions below or make an original question.

a) What group or organization do you belong to?

b) What is your strong point in doing your job?

c)

A3 \_\_\_\_\_.

### Useful Expressions for Interviewing

#### ◆ Expressions for Interviewers

- ① \_\_\_\_\_さん、このインタビューのために時間をとっていただき、どうもありがとうございます。  
\_\_\_\_\_, thank you so much for taking time for this interview.
- ②最初に\_\_\_\_\_する決心をされたのはいつですか。  
When did you first decide to \_\_\_\_\_?
- ③\_\_\_\_\_についてはどうですか。  
What [How] about \_\_\_\_\_?
- ④どのようにしてですか。  
In what way?
- ⑤なにかコメントはありますか。  
Do you have any comment?
- ⑥それについてもう少し詳しくお話ししていただけますか。  
Could you say more about that?
- ⑦それは\_\_\_\_\_のようなものですか。  
Is it a kind of \_\_\_\_\_?
- ⑧\_\_\_\_\_さん、お時間をとっていただき、私たちにお考えをお話ししていただき、本当にありがとうございました。  
\_\_\_\_\_, thank you very much for your time and for sharing your ideas with us.

#### ◆ Expressions for Interviewees

- ①\_\_\_\_\_することがとても大切です。  
It is very important that \_\_\_\_\_.
- ②\_\_\_\_\_とはそういうものです。(それが~の本質です。)  
That's what \_\_\_\_\_ is all about.
- ③もっとも重要な\_\_\_\_\_は、\_\_\_\_\_ということです。  
The most important \_\_\_\_\_ is that \_\_\_\_\_.